

# アルファ・ウイン 企業調査レポート

## アグロ カネショウ

(4955 東証一部) 発行日：2017/5/19

アルファ・ウイン 調査部

<http://www.awincap.jp/>

### ● 要旨

#### ◆ 2017年12月期第1四半期決算

- ・アグロ カネショウ（以下、同社）の2017/12期第1四半期期間（以下、1Q）の決算は、売上高が前年同期比2.4%減の4,742百万円、営業利益は同3.0%増の1,144百万円、経常利益は同2.8%増の1,124百万円、純利益は同3.9%増の702百万円であった。
- ・微減収にも関わらず営業増益となったのは、採算性の高い土壌消毒剤の増収により、売上総利益率が前年同期比2.0%ポイント上昇した（46.0%）一方、販売費及び一般管理費の対売上高比率が同0.8%ポイントの上昇（21.9%）に留まったため。結果、売上高営業利益率は同1.2%ポイント高まり24.1%となった。

#### ◆ 2017年12月期第1四半期累計のセグメント別概況等

- ・2017/12期1Qより製品の種類の区分を変更した。主に輸出売上高を製品の種類の別売上高に振り分けた。変更後の種類の別売上高をみると、
  - ア) 害虫防除剤は1,027百万円（前年同期比22.8%減）。主に海外向けダニ剤「カネマイトフロアブル」が現地での流通在庫過多で売上計上がなかったことが大きく影響した。
  - イ) 病害防除剤は432百万円（同0.9%増）。前年同期に水和剤を新たに発売したキノドー剤の反動減があったものの兼商フルーツセイバーが好調であったこと等から増収を確保した。
  - ウ) 土壌消毒剤は2,215百万円（同10.9%増）。海外向けD-Dが出荷遅延による減収の影響はあったものの、適用拡大した「ネマキック粒剤」が大幅増収となったことから、二桁増収となった。
  - エ) 除草剤等は655百万円（同6.2%減）。アークエース剤が好調だったものの水稲向けのカソロン粒剤の低迷等により減収であった。
  - オ) その他は410百万円（同2.3%増）。家庭園芸関連は天候不順が影響し減収となったものの、地道な販売促進活動により植物成長調整剤や展着剤が好調で増収となった。
- ・研究開発費は2017/12期通期で前期比5.5%増の917百万円の見込みだが、1Qではほぼ前年同期と同水準だったことから販売費及び一般管理費は前年同期比1.2%増の微増に留まった。

#### ◆ 特別利益計上で純利益予想を増額修正

- ・同社は2017/12期2Q累計及び通期の純利益予想のみ増額修正した。東京電力福島第1原子力発電所事故により減損処理した福島工場の土地（帳簿価格0円、18,721㎡）を日本国（環境省）に17年5月譲渡し、特別利益約1,350百万円を計上予定であるため。純利益予想は2Q累計で期初873百万円から1,920百万円、通期で期初1,028百万円から2,071百万円への修正となった。
- ・アルファ・ウイン調査部（以下、当調査部）は特別利益を考慮し純利益のみ従来予想を修正、売上高15,000百万円（前期比4.8%増）、営業利益2,000百万円（同3.1%減）、経常利益2,026百万円（同3.6%減）、純利益2,100百万円（同63.4%増、従来予想1,050百万円）を予想する。
- ・当調査部は、海外向けダニ剤「カネマイトフロアブル」の売上高については想定内であり、主力の土壌消毒剤については、適用拡大の「ネマキック粒剤」が想定を上回る好調さをみせており、海外向けD-Dの出荷遅延の影響は吸収できると判断しているため、純利益予想を除く業績予想は修正していない。

### 決算メモ

1/3

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

【 4955 アグロ カネショウ 業種：化学 】

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2015/12 通期	14,597	6.7	2,421	6.8	2,643	13.4	1,454	-12.8	111.53	1,186.32	22.0
2016/12 通期	14,314	-1.9	2,063	-14.8	2,102	-20.5	1,285	-11.6	101.15	1,236.43	22.0
2017/12 通期CE	14,900	4.1	1,961	-5.0	1,987	-5.5	2,071	61.1	160.86	—	22.0
2017/12 通期E	15,000	4.8	2,000	-3.1	2,026	-3.6	2,100	63.4	163.11	1,355.00	22.0
2016/12 1Q	4,858	11.5	1,110	22.4	1,093	14.9	676	25.2	52.29	—	—
2016/12 2Q	8,263	2.1	1,512	-10.0	1,468	-17.3	878	-9.2	68.70	—	10.0
2017/12 1Q	4,742	-2.4	1,144	3.0	1,124	2.8	702	3.9	55.63	—	—
2017/12 2QCE	8,495	2.8	1,503	-0.6	1,518	3.4	1,920	118.5	149.13	—	10.0

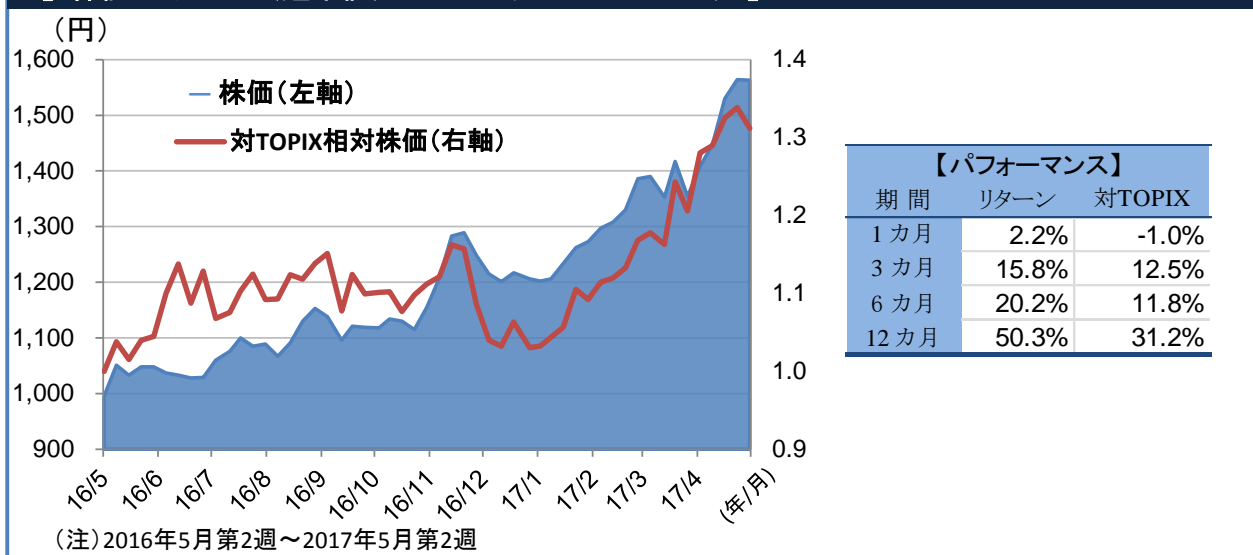
(注) CE: 会社予想、E: アルファ・ウイン調査部予想、2Qは累計会計期間

【 株価・バリュエーション指標：4955 アグロ カネショウ 】

項目	2017/5/17	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株 価 (円)	1,573	前期実績	15.6	1.3	1.4%	21.7%
発行済株式数 (千株)	13,404	今期予想	9.6	1.2	1.4%	13.5%
時価総額 (億円)	210.8					
潜在株式数 (千株)	0	前期末自己資本比率		64.5%	前期ROE	8.3%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想

【 株価チャート (週末値) 4955 アグロ カネショウ 】



## ディスクレーマー

アルファ・ウイン 調査メモ（以下、本メモ）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本メモは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本メモに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならない、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本メモの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本メモに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本メモに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本メモの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。連絡は、電子メール【[info@awincap.jp](mailto:info@awincap.jp)】にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務を負いません。

取材や客観的な事実に基づいて、極力、中立的な立場からレポートの記載に努めています、また、会社による予想や判断と弊社による予想及び判断を区分し、記載するようにしております。

本メモについてのお問い合わせは、電子メール【[info@awincap.jp](mailto:info@awincap.jp)】にてお願いいたします。